

# 京都市立堀川高等学校

## 中学1・2年生対象 学校説明会 2020

令和2(2020)年11月14日(土) 13時30分～15時45分  
於：京都市立堀川高等学校 アリーナ

堀川高校へようこそお越しくださいました。  
本日は下記のとおり進行いたします。

### 全体会 本館4階 アリーナ

オープニング(本校吹奏楽部)  
校長 あいさつ  
学校紹介, 選抜概要説明  
学校生活紹介(本校1年生)  
探究活動紹介(本校1年生)

### 全体会終了後

**施設見学 探究活動紹介** 各階で堀川高校の施設や学校生活の様子, 探究活動などをポスターで紹介しています。学校案内図の順路に沿って, 堀川高校を探究できます。

**個別相談** 受付でお渡しした番号順に, 個別相談会場へご案内いたします。  
生徒スタッフのご案内するまで, アリーナにてそのままお待ちください。

### 本日の配付資料

1. 説明会資料(※この冊子です)
2. 学校案内パンフレット 2021
3. 探究学科群学力検査問題・小論文(令和2年度選抜)
4. 「探究魂」vol.1, vol.2
5. 学校紹介, 選抜概要説明スライド資料
6. 校内案内図
7. アンケート用紙

■ お手数ですが, 同封のアンケート用紙にご記入の上, お帰りの際に1階受付にて生徒スタッフにお渡ししてください。

立志 勉勵 自主 友愛



京都市立堀川高等学校

Kyoto Municipal Horikawa High School ~ established in 1908

# ようこそ THE NEST OF YOUTH へ



堀川高校では、校訓「立志・勉勵・自主・友愛」に基づいて「自立する18歳」の育成を図るための豊かな学校を構築することを最高目標としています。みなさんの大切な高校の3年間で真に充実した時になるよう、心をこめて支援します。日々の学習活動、ホームルーム活動、部活動、各種委員会活動など、生徒相互の交流や教職員との交流を通して自己を磨き、未来について考え、自己実現を図るための堀川高校での3年間。そのなかで将来の目標と展望を明確に示す力を備え、未来を切り拓くたくましい創造力と豊かな人間性を身につけた若者に成長し、人類の幸福と社会の進歩に貢献してほしいと考えています。

## 1. 令和3年度選抜概要

学科	普通科（人文探究コース・理数探究コース）	探究学科群（人間探究科・自然探究科）
募集定員	80名	160名
通学区域	京都市・乙訓地域	京都府内全域
前期選抜	24名（募集定員の30%） A方式（報告書・共通学力検査・面接）	160名（募集定員の100%） A方式（報告書・独自学力検査・小論文）
中期選抜	56名（募集定員の70%） 報告書・共通学力検査	

□意欲を持って主体的に学ぼうとする生徒、自らの興味や関心を生かして幅広く学び、問題意識を掘り下げ、解決していこうとする姿勢のある生徒を求めています。

□この資料に掲載されているのは、令和3年度の選抜に関する情報です。令和4年度以降の選抜に関しては、必ずその年度の情報を確認してください。

### (1) 普通科 選抜概要

#### ■前期選抜（募集定員 24名）

探究活動を進めるための「基礎的・基本的な知識」とその「活用能力」を確認します。また、自分の考えや意見をまとめて論理的に表現する力を確認します。

「基礎的・基本的な知識」とは国語・数学・英語の学力、

「活用能力」とは知識・技能等を活用して課題を解決するために必要な力を指します。

#### ◇検査内容

学力検査 共通学力検査 「国語」 「数学」  
「英語」  
面接 グループ面接

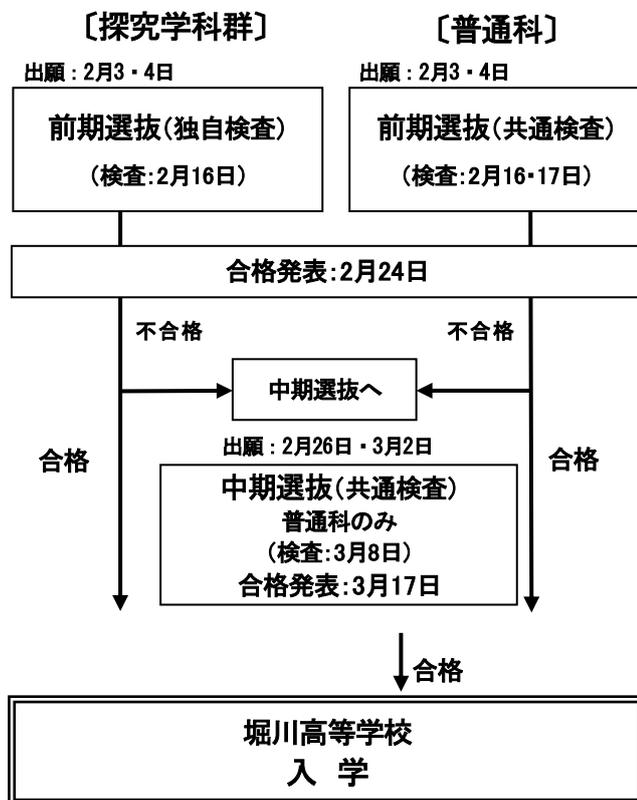
#### ◇配点

報告書 (135) 各教科5点×9教科×3学年分、  
共通学力検査 (150) , 面接 (50)

#### ■中期選抜（募集定員 56名）

#### ◇検査内容

学力検査 共通学力検査 「国語」 「社会」 「数学」 「理科」 「英語」



※ 図中の日付は令和3年度選抜のものです。

#### ◇配点

報告書 (195) , 共通学力検査 (200)

※ 中期選抜は、京都市・乙訓地域の共通方式で実施します。概要は教育委員会発行の「令和3年度 京都府公立高等学校入学者選抜 概要及び前期選抜等実施要項」をご覧ください。

## (2) 探究学科群 選抜概要

### ■前期選抜 (募集定員 160名)

探究活動の基礎となる「幅広い言語能力」および探究活動の深化に必要な「発想力、分析力、課題解決能力」を確認します。

「幅広い言語能力」とは、日本語や英語で表現されたもの、あるいは数学的に表現されたものを適切に受けとる力、日本語・英語・数学を用いて適切に表現する力、問われた内容に対して妥当な答えを導き出すために推論する力を意味します。また、「発想力、分析力、課題解決能力」とは、資料等の活用能力や事象を多面的・多角的・批判的に考察し判断する能力および科学的にものごとを見て考える力を意味します。

#### ◇検査内容

学力検査 独自学力検査 「英語」 「国語」 「数学」 「人文・社会科学」 「自然科学」  
小論文 1題

#### ◇配点

報告書 (100) , 独自学力検査 (400) , 小論文 (25)

報告書 : 各教科5点×9教科×3学年分=135点を100点  
に換算

独自学力検査 : 「英語」「国語」「数学」各100点, 「人文・社会科学」「自然科学」各50点

## 2. 独自問題による検査の内容

### (1) 面接 <普通科> 検査時間: 約30分

グループ(6人程度)面接形式で行います。提示された課題について各自が案を出し合い、協力し合っ  
て考えを1つにまとめることで、コミュニケーション能力や表現力、協働する力などを確認します。な  
お、検査で提示される課題は、教育委員会発行の「令和3年度 京都府公立高等学校入学者選抜 概要  
及び前期選抜等実施要項」に掲載しております。

### (2) 独自学力検査 <探究学科群>

検査1~5共通: 中学校の学習範囲で解答できることを基本に、学習事項および発達段階から考えて  
応用的に解答できると想定されることも出題します。検査の順序、検査時間および内  
容は以下の通りです。

検査1 <英語> 検査時間: 50分

英文の正確な意味や全体の流れを理解する力と受けとった情報をもとに適切に表現する力を確認し  
ます。検査時間内にリスニングも実施します。

検査2 <国語> 検査時間: 50分

言葉を通じて正確に読みとる読解力と筋道の通った言葉で表現する記述力を確認します。

検査3 <数学> 検査時間: 50分

筋道を立てて考える力とその一連の過程を確実に処理する力を確認します。

検査4 <人文・社会科学> 検査時間: 40分

日本や世界の出来事を題材に、資料を通して多角的に考える力を確認します。

検査5 <自然科学> 検査時間: 40分

知識や経験を生かした柔軟な発想をもとに、科学的に考える力を確認します。

### (3) 小論文 <探究学科群> 検査時間: 40分

提示された課題文から情報を読みとり、論の展開・構成や主張を適切に把握する力と論理的に表現す  
る力を確認します。

令和3年度の学力検査問題の出題範囲については「令和3年度京都府公立高等学校入学者選抜における学力検査問題の出題範囲について」（京都市教育委員会・京都府教育委員会Webサイトに掲載）をご確認ください。

### 3. 今後の学習について

最初にやるべきは、弱点となる科目がないように、中学校の学習内容全般をしっかりと確認することです。教科書の内容を理解した上で、さらに発展的な内容についても時間をかけて学習し、検査に臨んでください。

毎日学習することを習慣とし、大切にしてください。「受検のための勉強」ではなく、受検をきっかけとして「一生モノの勉強法をつくりあげる」という気持ちで取り組んでください。自分なりに工夫し、試行錯誤を重ねて身につけた「習慣」や「勉強法」は、今後必ずあなたを支えます。

### 堀川高校生から中学生のみなさんへ

このメッセージは1年生が9月に  
出身中学校に宛てて書いたものです。

#### 1. 堀川高校での発見や高校生活の印象

- ◆入学してみて、多くの分野において突出した才能や力を持っている人が多いと感じました。多くの豊かな個性の内にいると、自身も刺激を受けて自分の個性が見出せたり、一層の努力をしようと思うようになります。自分の可能性に気づき、どこまでも成長できる場が堀川高校だと思います。
- ◆堀川高校入学して初めに思ったのは、意外と普通だなということです。でも、みんな日常生活の中の小さな疑問をよく話すので、それに刺激されて、自分も日々の生活の中で疑問に思ったことをよく考えるようになりました。
- ◆中学生の時は高校受験という目標に向けて走っていましたが、高校生になり将来の自分のことをより一層考えるようになりました。なので、勉強も、自分が将来どうありたいのか、どういう存在になりたいのか、のためにやるものという考えになりました。
- ◆まじめで堅い人が多いと思っていたけれど、良い意味での「変人」が多くてとても面白い。1人1人何か秀でる物を持っていて、高め合いができる環境。

#### 2. 学校生活や学校行事についての感想

- ◆今年の文化祭で私たちのクラスは、「笑い」をテーマに劇をやりました。劇を完成させるにあたっては、いくつも逆境がありました。ちっぽけな意見の食い違いで2時間も話し合ったり、途方に暮れて険悪なムードになったり…でもみんなが「本気」だったから、頑張っている人が浮くことなく、乗り越えられたと思います。表面的でない、もっと甚深な青春を知ることができました。
- ◆自分は文化祭でクラス劇の監督を務めた。入学したばかりで勉強・部活と忙しかったが、中学校と比べるとみんな主体的で、気付いたら練習から本番まで笑っていた。堀川高校で良かったと思う瞬間だった。

#### 3. 堀川高校での学習について

- ◆堀川高校の授業は、1つ1つがとても濃いです。先生と生徒が一体となって授業をつくり、1人の疑問を先生も一緒にみんなで考えることもあります。1人1人の意見や考えを尊重する授業の雰囲気がとても素敵です。
- ◆堀川高校の学習は、主体的に学ばせてくれるという特徴があります。グループ、ペアワークなどで、先生はすぐに答えを教えず、自分で考え、そして伝えるという機会を与えてくれます。クラスメイトもそれぞれ芯を持っていて、感心させられることが多い。
- ◆授業に臨むために、たくさん予習復習を重ねます。特に数学は短いスパンでテストがあり、なかなか点数が取れないこともあります。でも、日々の学習に全力で取り組むからこそ、行事や部活、プライベートも

本気になれます。

- ◆探究の学習では「高校生と情報」というテーマでポスター発表をしたり論文を作成したりしました。次の段階では、自身が興味を持っているものについて探究を深める予定で、社会で活躍するための力がついていると実感しています。

#### **4. 中学校の後輩たちへのメッセージ**

- ◆堀川高校は、皆それぞれ輝くものを持っていて、勉強にも行事にも、普段の何気ない会話でさえ真剣に取り組む人たちが集まっている、とても楽しいところです。自分が苦手だと思っていた分野も、周囲の支えもあり、やってみると案外できるなんてこともあります。皆さんもぜひチャレンジしませんか？
- ◆堀川高校では、自主性、主体性が大切だと思います。勉強して、探究活動して、部活して、スタッフ活動して、行事準備もして忙しすぎるけど、友達と「疲れた！ やばい！」と言いながら頑張っていると、あっという間に過ぎて、大変なことも乗り越えられます。楽しいですよ!!
- ◆堀川高校では、自分の意思をしっかりと持って、その考えを文章に表すことが多いです。「考えるだけ」「思うだけ」ではなく、それを相手に理解してもらえるように「表現する」という行為を繰り返します。そのため、中学生の内からたくさん文章を書くことが、堀川高校でも、生きていく上でも強みになると思います。